

道しるべ

No. 52 令和元年 夏号

別府市青山・東山地域包括支援センター

住所：別府市鶴見 6-1

TEL：73-8989

FAX：21-2348

Mail：chiiki@ittouen.or.jp



別府市青山・東山地域包括支援センターは、4月より新しい職員体制となりました。新年号「令和」を迎え、職員一同、高齢者が安心して生活できる地域づくりを目指して、頑張っていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。 管理者 武本かおる

青山・東山地域包括支援センターにご相談ください



私たちは、別府市からの委託を受け、
高齢者が安心して、住み慣れた地域ですっと暮らせるようにお手伝いします。

□健康づくり・介護予防・介護に関する相談

（介護予防のための取り組みや教室の案内、高齢者福祉サービスの紹介、介護保険の説明・申請の手続きを行ないます。介護予防サービスの調整も行います。）

□お金・財産・権利を守ります。

（ご自身でいろんな判断が難しくなったときの相談、虐待に関する相談、消費者問題など関係機関と連携して問題解決していきます。）

□高齢者が安心して生活できる地域づくりを行ないます。

（認知症への理解を広める活動、医療機関、行政機関等とのネットワークづくりを行ないます。）

■相談は無料です。

■相談はどんな方法でも受け付けます。（電話・来所・訪問など）

■主任介護支援専門員（ケアマネージャー）、社会福祉士、保健師、作業療法士が対応します。

■相談内容や相談者のプライバシーは守られますのでご安心ください。





4月2日 堀田のサロンにて

堀田地域にお住まいの方が集まって、月1回サロンを行っています。

今回は、自治会長さんと相談して、住宅型有料老人ホーム堀田一燈園にて花見を行ないました。桜は満開でしたが、あいにくの雨だったので、室内で余興を楽しんだり、参加者どうしでおしゃべりしたりと交流を楽しんでいます。



4月15日 扇山週一元気アップ教室にて

扇山にお住まいの方が週に1回、扇山公民館に集まって、「めじろん元気アップ体操」を行っています。

今回はそれに加え、認知症予防のための体操を行いました。〇〇をしながら△△をする…など二つのことを同時にすることは脳に刺激を与え、認知症予防になるということをゲームを通して体験しています。



4月22日 サロン「ほっこり」にて

毎月第4月曜日、別府発達医療センター内にて、サロンを行っています。

今回は新聞紙で大きなカブトを折り、そのカブトを使ってじゃんけんゲームを行いました。また2つのチームに分かれ、それぞれ違う歌を同時に歌う、歌合戦を行っています。

ボランティアさんが中心となって企画する楽しいサロンです。参加費（材料費）は100円です。お気軽にご参加ください。

地域包括支援センターでは、サロンのお手伝いをしてくださる方を募集しています。企画や準備、お茶出し、一緒におしゃべり…など、どんなお手伝いでもかまいません。ご興味のある方はぜひご連絡ください。 Tel 73-8989（担当：藤野）

世の中が10連休だ、世代交代だと高揚している時に思いがけない電話。よく聞く詐欺ではないかと、思わず家の周囲に人影や車がないか確認した。いつの頃からか何事も疑ってしまう自分がいる。

ともあれ、令和が事件や災害のない穏やかな時代になりますようにと願わずにいられない。

4月30日の夕方、平成が終わるニュースをテレビで聴いていた時、見慣れない番号から電話がかかってきた。

保険には入らなくてもよいが、地域をまわっている担当者がお宅の保険の内容を見直してくれそうですよ」とやさしい言葉。

グラマのつばき



高齢化社会といわれている今、ちょっとだけ働くチャンスをいただきました。若い人達にエネルギーをもらいながら頑張っています（高崎）

職員のコラムはじめます

